

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
11087	3	後期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	チーム活動論 (Team in Nursing)				
担当教員名	○佐々木美奈子／吉田理香／菅原えりさ／本谷園子 非常勤講師				
授業の概要及び到達目標					
<p>本科目では、医療・保健・福祉の専門職として、対象者（患者・利用者）中心の支援活動を推進するための基本的な考え方とスキルを学ぶ。</p> <p>チーム STEPPS（チームとしてのより良いパフォーマンスと患者安全を高めるツールと戦略）をもとに、チーム活動およびそのより良い推進体制について学ぶ。チーム体制、リーダーシップ、状況モニター、相互支援、コミュニケーションの基本概念を理解し、チームパフォーマンスの観察を体験することにより、より良いパフォーマンスと共に患者安全を高める方策について考える。</p> <p>&lt;到達目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム医療の必要性について説明することができる</li> <li>・チーム活動に必要な要素について説明することができる</li> <li>・より良いパフォーマンスと患者安全を高める戦略について説明することができる</li> </ul>					
準備学習等					
<p>第1回～第3回：チームSTEPPSポケットガイドをよく読み、概要・主な手法を理解してくること（6時間）</p> <p>第4回～第7回：1～3回の授業を復習してくること、チームについて考えてくること（8時間）</p> <p>第8回：1～7回の授業を復習し、より良いチーム作りについて考えてくること（6時間）</p>					
成績評価の方法	課題への取り組み状況 60%、課題の成果物およびレポート 40%の割合で総合的に評価する				
テキスト	「チーム STEPPS ポケットガイド」（TeamSTEPPS® Japan Alliance in collaboration with AHRQ & DoD）				
参考図書	<p>「チームが機能するとはどういうことか」（エイミー・C・エドモンドソン：英治出版）※</p> <p>「学習する組織」（ピーター・M・センゲ：英治出版）※</p> <p>「ジョージの物語」（ソレル・キング：英治出版）※</p>				

備 考	<p>他の看護系科目で学修した看護の専門性に関する学修内容を活用して学ぶ科目である。</p> <p>1月に集中的に開講するので、時間割に気をつけること。</p> <p>各教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。</p> <p>授業を通して記載していくワークシートは、確認した上で返却します。今後の学びに活かしてください。</p>
授 業 計 画	
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. チーム活動とは、人々のヘルスケアニーズとチーム活動 (佐々木)</li> <li>2. 医療におけるチーム活動 (感染管理チームを例に) (吉田)</li> <li>3. 医療安全と TeamSTEPPS (チームとしてのより良いパフォーマンスと患者安全を高めるための戦略とツール) (佐々木・吉田・本谷)</li> <li>4. TeamSTEPPS を用いた医療安全教育 (1) コミュニケーション (全担当者)</li> <li>5. TeamSTEPPS を用いた医療安全教育 (2) チーム医療、良いチームとは (全担当者)</li> <li>6. TeamSTEPPS を用いた医療安全教育 (3) 安全を守る実践 (全担当者)</li> <li>7. TeamSTEPPS を用いた医療安全教育 (4) 安全風土の醸成 (全担当者)</li> <li>8. 学びの発表・まとめ／講義 (佐々木・吉田・本谷)</li> </ol>